

全支部が参加して 秋季野球大会盛大に開催さる

つづいて、勤労千葉林執行委員から「本日の交流会を通じてただ単に野球大会のみに終らせることなく、この団結の力を一層結集して、国鉄35万人体制粉碎、乗務員運用合理化阻止、81年3月ジェット輸送延長阻止の闘いに決起しよう」とのあいさつが行われた。

ただちに交流会に入り、まず各支部野球部キャプテンよりそれぞれの活動の紹介が行われたのち、日ごろ自慢の歌を出しあい、なごやかなうちに交流会は盛

14日の野球大会に先だち、13日、18時すぎ、館山市内海光園において、8支部93名が参加して開会式も含めた交流会が盛大に開催された。

開会式は、大岩スポーツ連盟会長の司会で始まり、まず準備支部として今回の野球大会の成功のために積極的に取り組んでくれた館山支部を代表して庄司支部長から乗務員運用合理化粉碎にむけた決意と歓迎のあいさつがなされた。

交流会に8支部・93名が参加

才三回勤労千葉秋季野球大会は、はじめて全支部チームが参加して、11月14日、9時より館山市民球場、富士グラウンドの二球場において、盛大に開催され、熱戦のすえ、Aブロック(富士グラウンド)勝浦支部、Bブロック(市民球場)幕張支部がそれぞれ優勝した。

勝浦支部(Aブロック)、幕張支部(Bブロック)がそれぞれ優勝!

大に行なわれた。

初参加の蘇我、新生佐倉両支部チーム先頭に、全支部が参加、奮戦!

翌14日、9時より館山市民球場と富士グラウンドの二球場にわかれて試合が開始された。

今回の才三回秋季野球大会の最大の特徴は蘇我、佐倉の両支部を含め全支部から参加して開催されたことである。

この間のゆが勤労千葉の新採獲得の闘いの一定の成果として、いままでどうしても野球部が結成できなかった蘇我支部において、今回は若々しいチームを結成して堂々の初参加をかちとったこと(前回才二回大会では木更津支部チームが同様初参加をかちとっている)また新生佐倉支部チームの奮闘も目覚しくBブロック準優勝をかっさらうなど、全体からやんやのかっさいをうけた。

熱戦のすえ

Aブロック(富士グラウンド)は

勤労千葉本部の鉄電が2600156に変わりました。

成績と結果は次のとおり。									
Aブロック									
才一試合									
津田沼	0	0	0	0	2	0	0	2	0
新小岩	0	0	0	0	0	0	0	0	0
才二試合									
勝浦	3	9	7	1	0				
蘇我	0	0	0	0	0	1			
才三試合									
館山	0	1	1	0	1	0	2		
津田沼	1	0	0	1	0	0	0	2	5
才四試合									
勝浦	3	0	1	0	0	0	0	X	4
Bブロック									
才一試合									
幕張	0	2	0	0	0	0	0	0	2
木更津	0	0	0	0	0	0	0	0	0
才二試合									
佐倉	1	0	0	0	0	0	0	0	1
千葉転	0	0	0	0	0	0	0	0	0
才三試合									
成田	0	0	1	2	0	0	0	0	3
幕張	0	2	0	4	0	0	0	0	6
才四試合(6日目後コート)									
幕張	0	0	0	1	0	0	0	0	1
佐倉	0	0	0	0	0	0	0	0	0



80.11.17
No.583

国鉄千葉動力車労働組合
千葉市要町二一八(動力車会館)
(鉄電)二九三五六(公衆電話)三三二七二〇七